

1 新型コロナウイルス感染症について

2022年（令和4年）7月27日現在

（１）感染状況の推移

陽性者 (延人数)	現在患者数					退院等	死亡
		入院 (内重症)	宿泊療養	施設療養	その他		
30, 839	3, 737	41 (0)	83	25	3, 588 ／	27, 038	64

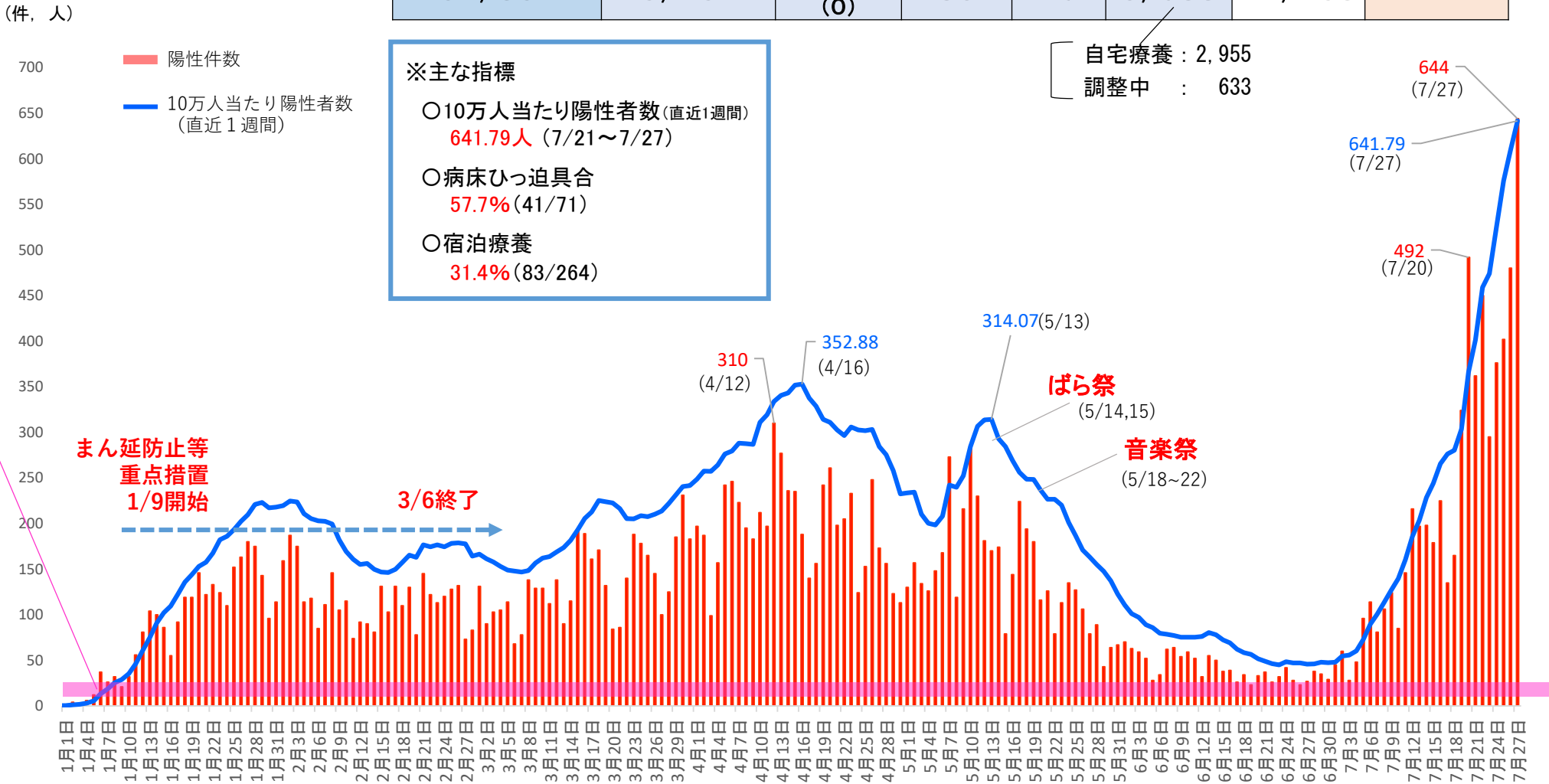
[レベル3～4]
病床使用率などの状況と
予測で判断

[レベル2]
警戒を強化すべきレベル

警戒基準値
10～15人
(1週間10万人当たり)
※感染スピード等を考慮して判断

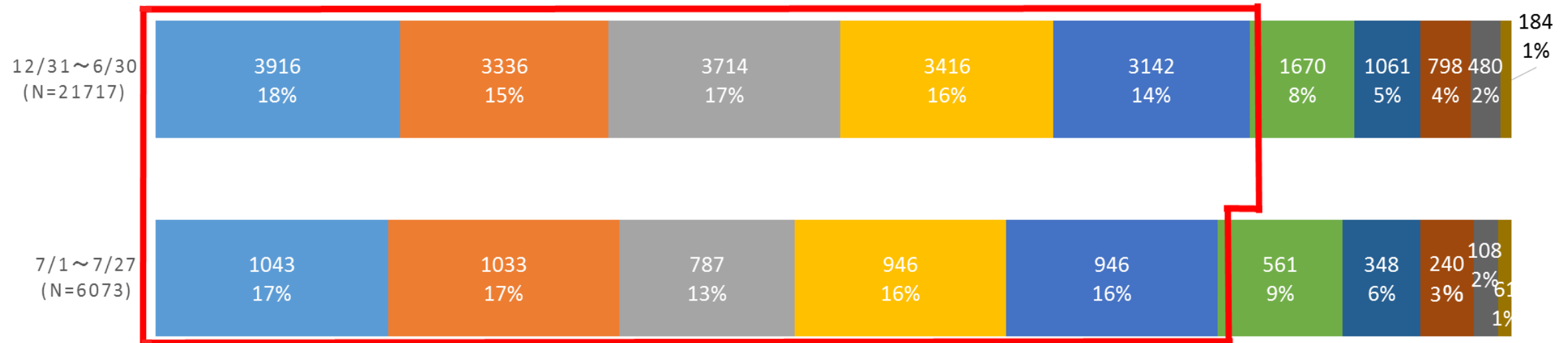
[レベル1]
維持すべきレベル
新規患者が継続的に発生

[レベル0]
感染者ゼロ
2週間程度
新規患者数0人



※レベル3～4の基準
レベル3：次のいずれかに該当「病床使用率50%超」「重症病床使用率50%超」「確保病床使用率 3週間後予測100%超」
レベル4：次のいずれかに該当「病床使用率85%超」「重症病床使用率85%超」「確保病床使用率 1週間後予測100%超」

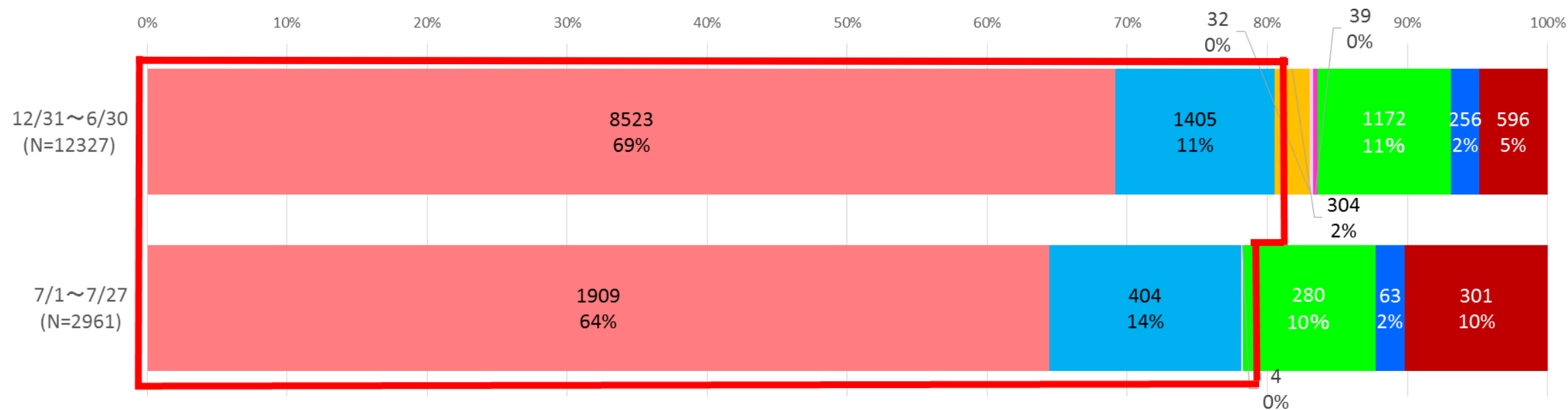
(2) 年代別の感染状況



40代以下の割合が全体の**約8割**を占める

■ 10歳未満 ■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80代 ■ 90代以上

(3) 接触場面(感染経路が濃厚接触等であるものの内訳)



家庭と職場の割合が約8割を占める

■ 家庭 ■ 職場 ■ 会食 ■ 飲食店 ■ 接待を伴う飲食店 ■ 学校 ■ スポーツ・文化活動 ■ その他

市民の皆さまへのお願い① ～社会経済活動を維持していくため～

1 基本的な感染対策の徹底(熱中症に注意)

感染防止対策の継続

(マスクの着用, うがい, 手指消毒など)

こまめな室内換気

(2方向の窓開けによる空気の流れの確保)

2 感染リスクの高い行動を控える

- ・ 長時間の会合等を控えるなど可能な限り**接触機会を減らす**
- ・ 少しでも**体調が悪ければ外出・出勤を控え, 医療機関を受診する**
- ・ テレワーク, オンライン会議の活用など**働き方を工夫する**

3 県の抗原定性検査・PCR検査の活用

抗原定性検査

・登録薬局 **市内57店舗**

PCR検査

・福山駅前臨時PCRスポット
・福山PCRセンター

詳しくはこちら(広島県ホームページ)

広島県 抗原定性検査

検索

※実施期間 8月31日(水)まで ※感染状況等により変更の可能性有り。

(参考)国において, 発熱外来で抗原検査キットを配布予定

2 ワクチン接種について

(1) 現在の接種状況

2022年(令和4年)7月27日現在

区分		全体	12～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上
接種率	2回目	77.7%	69.0%	77.3%	77.8%	79.2%	90.6%	87.5%	93.7%
	3回目	58.5%	28.3%	43.3%	47.2%	54.3%	72.3%	77.7%	89.3%

40代以下の接種率が低い

(2) ワクチン接種証明書のコンビニ交付について

○ 8月17日からセブンイレブンでサービス開始予定
市内でも手軽に取得可能に！

【利用時間】 6:30～23:00(土・日・祝も対応)

【必要なもの】  マイナンバーカード  接種証明書発行料 (120円)

※海外用は別途手続きが必要

市民の皆さまへのお願い② ～医療ひっ迫を防ぐ～

重症化を防ぐため

ワクチンの積極的な接種

- ・ 60歳以上や基礎疾患を有する方等は**4回目**
- ・ その他の方は**3回目**

【集団接種会場】

【モデルナ社ワクチン(3・4回目用)】 **予約受付中**

会場：中国新聞備後本社ビル6・7階
西部・北部・東部市民センター
かなべ・しんいち市民交流センター
沼隈サンパル

日程：8月3日～31日

空き枠：17,700人分(7会場合計)

【武田社(ノババックス)ワクチン(1・2・3回目用)】 **新規**

会場：中国新聞備後本社ビル6・7階

日程：9月3日・24日

予約枠：各日180人

予約受付
➤ **8月中旬予定**



マイナンバーカードの普及に向けた取組について



○商業施設で申請サポート

市内6か所に開設

(2023年(令和5年)3月31日まで)

○企業などで出張申請サポート

企業・大学などに訪問

○公民館などで申請サポート

公民館・交流館など85か所で実施

○福山市マイナポイント

福山市独自5000ポイント付与

(10月以降の申込受付開始を予定)



＼ マイナンバーカード ＼

申請会場

オープン



お出かけついでに簡単申請!

[受付時間] 10:00～19:00 (土日祝日も受付)

- ・さんすて福山／ゆめタウン福山／ゆめタウン蔵王／フジグラン神辺
(7月29日～2023年3月31日)
- ・ニチエー沼南 (7月29日～12月28日※1月以降調整中)
- ・MEGAドン・キホーテ松永店 (8月1日～8月31日※9月以降調整中)
- ・公民館・交流館など (8月10日～9月30日※場所によって日時が異なります)

1. 福山駅周辺再生がめざすもの

福山市及び備後圏域の持続的な発展

- 玄関口である福山駅周辺を市内外から人を引き付ける魅力あるエリアとして再生



2018年(平成30年)3月

「福山駅前再生ビジョン」

- ・ 駅周辺の将来像を官民で共有

「働く・住む・にぎわいが
一体となった福山駅前」

福山駅前デザイン会議

2020年(令和2年)3月

「福山駅周辺デザイン計画」

- ・ ビジョンの実現に向けたエリアごとのプロジェクト

- ・ 官民の取組によりエリア価値を向上
- ・ さらなる良質な民間投資を呼び込む
⇒ 経済の好循環を生み出す

駅前と周辺地域をつなぐ取組

市域全体の一体的な発展

効果を備後圏域へと波及

2. これまでの取組 ～4つのエリアビジョンに沿って～

福山城周辺エリア(2020年～)

「歴史・文化資源を活用した
日常使いの憩いの場」

- ・福山城博物館の
リニューアル
- ・北口スクエアの
整備



三之丸町周辺エリア(2018年～)

「職住混在のスマートで
クリエイティブなオフィス街」

- ・エフピコRiM1階の
リノベーション再生
- ・三之丸町地区の
再開発



伏見町周辺エリア(2017年～)

「地域の個性が詰まった魅力発信の拠点」

- ・リノベーション
によるまちづくり



中央公園周辺エリア(2018年～)

「多様な知識や文化が融合する学びの拠点」

- ・パークPFIの導入
- ・図書館と連携した
イベント



3. これまでの成果

■ 1日当たりの流動客数(伏見町)※ 9:00~19:00

2017年度 2022年度(速報値)

(平日) 841人 → 1,081人 (約**1.2**倍)

(休日) 881人 → 1,267人 (約**1.4**倍)

■ 駅周辺の11の商店街の営業店舗数(外観目視調査)

2017年度 → 2021年度

428店舗 → 461店舗 (**33**店舗増)

■ ウォーカブルエリア内の地価公示価格(商業地の5地点)

2016年 → 2022年 平均約**8**%上昇

※ウォーカブルエリア外の商業地の上昇は平均約4%

■ ウォーカブルエリア内のマンション戸数

2016年度~2021年度 **336**戸が新規供給
さらに、5棟が建築中

他にも

■ 国から新しいまちづくりのモデル都市に
選定(2021年3月)

■ リノベーションによる伏見町の新規店舗数
2018年度~2021年度 20店舗以上

■ まちづくり会社が3社設立(2018年4月~)

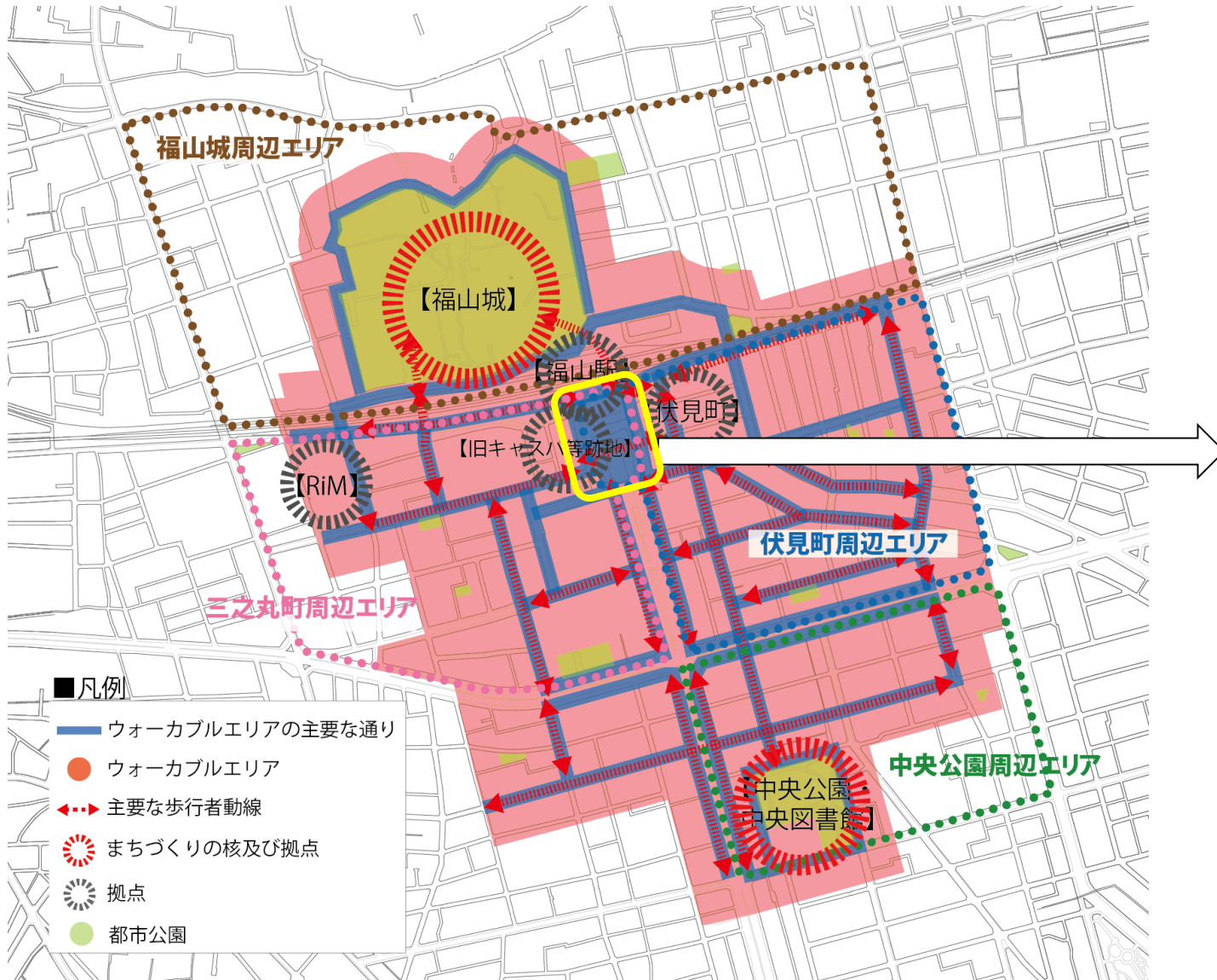
■ 歩行者利便増進道路(ほこみち)の指定
7路線(2021年9月~)

■ オープンストリートフクヤマを実施
(2017年10月~ 6回実施)

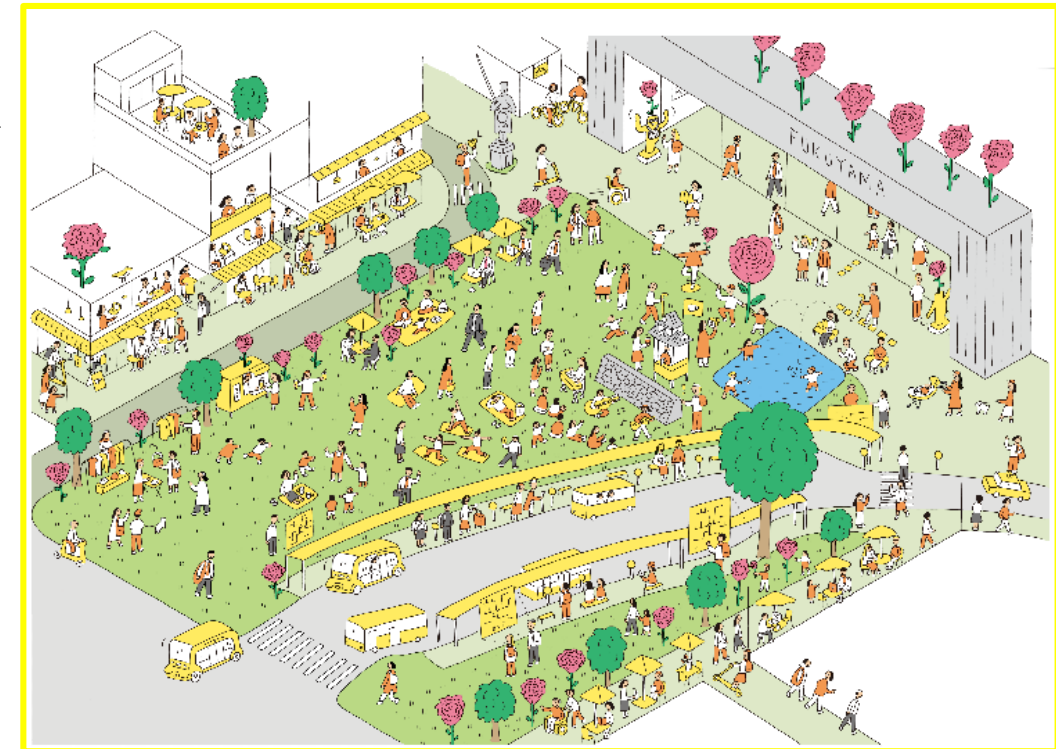
■ 「本当に住みやすい街大賞2021 in 広島」で
福山駅が第2位に選定(2021年9月)

■ 広島銀行が再生ビジョン提携融資制度
『にぎわい』を創設(2018年3月)

4. そして今 ～駅前広場の再編に着手～



交通結節機能と都市の広場機能が融合した、ウォーカブルエリアの核としての駅前広場の実現をめざす



5. 今後に向けて

都市の顔となる魅力的な都市空間を創り、人や企業を惹きつける福山駅周辺を実現する

【具体的な取組】

出展：福山駅周辺デザイン計画2022

	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)以降
・福山駅前広場の再編	基本方針策定	基本計画策定		調査・設計・施工
・三之丸町地区の再開発	建築工事		オープン	
・特定用途誘導地区の指定 ・駐車場配置適正化区域の指定	調査・検討	地区・区域の決定手続き	効力発生	
・ばらの植栽整備	詳細設計	施工	育成	世界バラ会議
・多言語案内表示整備	設計	整備工事		
・福山城周辺道路整備	舗装美装化・電線類地中化			
・丸之内公園再整備事業	調査	設計・工事		
・エリア価値創造フォーラム	共通認識を持った不動産オーナーを増やす			

6. エリア価値創造フォーラム



参加費
無料

エリア 価値創造

フォーラムシリーズ福岡

全5回

2022.8 - 2023.2

日本の多くの都市が、
人口減少と経済衰退の波を受け、
これまでのまちづくり手法ではまちの魅力を維持
できなくなっています。福岡市では、2018年の
福山駅前再生ビジョン策定をきっかけに、伏見町の
リノベーション、中央公園のPark-PFI、旧キャサパの
再生、エフビオRIMのリノベーション等、いち早く新たな
まちづくりに挑戦し始めています。

新たなまちづくりとは、「都市に価値を創造する」こと。
その中で、最も大切なことは、関係者全員、つまり、土地・
建物などのオーナー、そこを借りて事業を展開する事業
者、マンションや商業開発を行うデベロッパー、福岡市の
多様な関係部署、そしてまちを使いこなす市民のみなさん
が、ビジョンを共有し、共通認識を持つことです。

大きく変わりつつあるこの福山で、ビジョンを共有し、新
たなまちづくり手法について理解を深めるオープンな
フォーラムシリーズを開催します。一人でも多くの方の
ご参加を心よりお待ちしております！

参加対象者

福岡市内の不動産オーナー
福山の開発に関心のあるデベロッパー
行政職員 / 福山のまちづくり関係者
福山のまちづくりに関心はあるけれど学ぶ機会がない方
関わりたけれどその方法がわからない方 など

参加方法

事前申込みが必要となります(参加費無料)

QRコードから
申込フォームにアクセスして
お申し込みください



ZOOMでの参加も可能

現地又はオンライン(ZOOM)で参加できます。子育て中
の方や身体に障がいをお持ちで会場
までのアクセスが困難な方、お仕事の
都合で現地参加が難しい方なども、
ぜひオンラインでご参加ください。

新型コロナウイルス感染症に対する取組

- 来場時には必ずマスクを着用してください。咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方などは現地での参加をお控え願います。
- 感染拡大の状況により、オンラインのみの開催となる場合があります。

来場方法 駐車場には限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用のうえお越しください。

【主催】福岡市 【問い合わせ先】福岡市福山駅周辺再生推進課 TEL:084-928-1094
MAIL: ekishuhen-saisei@city.fukuyama.hiroshima.jp

第1回

2022 8.31 [水]
14:00-16:00

価値が持続する福山駅周辺エリアを官民が連携してつくるには
フォーラムの目的や進め方などのガイダンスののち、福山駅周辺エリア再生の経緯を振り返り、現時点
での成果や課題を整理したうえで、駅周辺再生の全体像やビジョンをつかみます。

講師：清水 義次さん 会場：まなびの館ロースコム 4階大会議室

第2回

2022 10.13 [木]
14:00-16:00

点在する駐車場の集約化とエリア価値の創造

まちづくりといっても空き店舗はそれほど目立たない福山。しかし、まちの衰退は虫食いの駐車場からは
じまっています。逆にその駐車場を有効に活用することが、まちづくりの大きなチャンスになります。佐賀
市の中心市街地で駐車場からまちの価値を劇的に変えた実践者を講師に招き、その手法を学びます。

講師：西村 浩さん、清水 義次さん 会場：福岡市市民参画センター 5階会議室

第3回

2022 11.16 [水]
14:00-16:00

リノベーション&再開発 手法にこだわらないエリア再生

まちの価値を向上するためには、不動産単体でなくエリア単位でとらえること、そして新築・リノベシ
ョンなどの手法を組み合わせて、きちんと事業性のある企画を組み立てることが重要です。静岡市市宿町
に自宅兼オフィスを移転したことからエリア再生を行っている講師を招いて具体的な戦略を学びます。

講師：山梨 洋靖さん、清水 義次さん 会場：まなびの館ロースコム 4階大会議室

第4回

2023 1.27 [金]
14:00-16:00

福山の近未来の働く場所、住む場所、遊ぶ場所はどんな姿か

福山の将来の姿はどんなふうになるのでしょうか？どんなまちが、住む人、働く人、来街者にとって価値
あるまちなのか？どんなまちになったらよいのかのイメージがまちづくりの羅針盤となります。経験
豊富な商業開発のプロである講師を招き、近未来の生活イメージとその予想方法を学びます。

講師：松本 大地さん、清水 義次さん 会場：福岡市役所 3階大会議室

第5回

2023 2.24 [金]
14:00-16:00

未来の福山をつくる大規模開発のプロセスとは

大規模開発は、まちの姿を一変させ市民生活とまちの価値に大きく影響します。その手法を学び、今後福山
でも想定される大規模開発を、まちの価値を最大化できる上質な開発につなげましょう。岩手県紫波町の
駅前再生を手掛ける講師を招き、大規模開発で要となるマスタープランの役割と開発プロセスを学びます。

講師：岡崎 正信さん、清水 義次さん 会場：エフビオアリーナふくやま 多目的室

Schedule 2022.8.31 - 2023.2.24

講師紹介



清水 義次 (しみず よしつぐ)
株式会社エフビオアリーナふくやま 代表取締役
都市生活者の潜在意識の
変化に導いた建築、プロ
ジェクトマネジメント、
都市・地域再生プロ
デュースを行う。(一社)
公民連携事業機構代表理
事、内閣府地方創生推進
事務局アドバイザー、福山
駅前デザイン会議・福山
駅前広場協議会会長。



西村 浩 (にしむら ひろし)
株式会社ワークジョインズ 代表取締役
1967年生まれの学生時代、
1993年東京大学大学院
工学系研究科修士課程
修了後、1999年ワーク
ジョインズ設立。土木
出身ながら建築の世界で
独立し、現在は、建築・リ
ノベーション・土木分野
のデザインに加えて、全
国各地の都市再生戦略
アドバイザーなどに就任。



松本 大地 (まつもと だいち)
株式会社創生デザイン 代表取締役
大学卒業後、丹波市にて
マーケティング研究所所
長を経て、2007年恵
創 研究所を設立。
ショッピングセンターから
都市構想、地方再生に至
るマーケティング、ブラン
ニング、プロデュース業務
を推進。経産省コト消費
づくり委員、鎌倉市やUR
アドバイザーなどに就任。



山梨 洋靖 (やまなし ひろやす)
株式会社デザインオフィス 代表取締役
2007年、設計事務所にて
独立。個性的なデザインが
評判を呼び、住宅から医
院まで幅広く手がける。
2011年に静岡市中心的
街地「人宿町」の緩急踏
本社を移転。OMACHI創
造計画と協賛し事務所近
郊の街づくりをしている。



岡崎 正信 (おかざき まさのぶ)
株式会社オガール 代表取締役
岩手県紫波町出身。大学
卒業後、公的セクターで
地方創生業務に携わり、
その後紫波町に異なり、建
設業の経営の傍ら遊休
公有地を活用した各種
事業を展開している。
また、全国各地のまち
づくり事業にも参画し
ている。

参加方法は、本チラシ表面のQRコードから申込フォームにアクセスしてお申し込みください。